

平成25年人口動態統計（確定数）の概況（秋田県分）

平成26年9月11日
健康推進課

秋田県の平成25年1月～12月の人口動態統計（確定数）の状況は、次のとおりです。

1 出生

- ・出生数は、6,177人で昨年の6,543人より366人の減少。
- ・出生率は、人口千対5.9で昨年の6.2より0.3ポイントの減少。
〔全国は8.2 全国順位47位（平成7年以来、19年連続）〕
- ・1人の女性が一生涯に産む子供の数を表す合計特殊出生率は、1.35で昨年の1.37より0.02ポイントの減少。
〔全国は1.43 全国順位38位（昨年37位）〕

2 死亡

- ・死亡者数は、14,824人で昨年の14,856人より32人の減少。
- ・死亡率は、人口千対14.2で昨年の14.0より0.2ポイントの増加。
〔全国は10.1 全国順位1位（2年連続）〕

（1）がん（悪性新生物）

- ・死亡者数は、4,113人で昨年の4,099人より14人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対392.8で昨年の386.7より6.1ポイントの増加。
〔全国は290.3 全国順位1位（平成9年以来、17年連続）〕

（2）心疾患

- ・死亡者数は、2,172人で昨年の2,298人より126人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対207.4で昨年の216.8より9.4ポイントの減少。
〔全国は156.5 全国順位7位（昨年5位）〕

（3）脳血管疾患

- ・死亡者数は、1,704人で昨年の1,765人より61人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対162.8で昨年の166.5より3.7ポイントの減少。
〔全国は94.1 全国順位1位（2年連続）〕

(4) 自殺

- ・死亡者数は、277人で昨年293人より16人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対26.5で昨年27.6より1.1ポイントの減少。
〔全国は20.7 全国順位1位(平成7年以来、19年連続)〕

(5) 3大死因(がん・心疾患・脳血管疾患)による死亡

- ・死亡者数は、7,989人で昨年8,162人より173人の減少。
- ・全死亡者数に占める3大死因による死亡者の割合は53.9%。
〔全国は53.6% 本県の昨年は54.9%〕

3 乳児(生後1年未満)死亡

- ・死亡者数は、10人で昨年11人より1人の減少。
- ・出生千対1.6で昨年1.7より0.1ポイントの減少。
〔全国は2.1 全国順位42位(昨年44位)〕

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、19人で昨年27人より8人の減少。
- ・出産千対3.1で昨年4.1より1.0ポイントの減少。
〔全国は3.7 全国順位42位(昨年21位)〕

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△8,647人。昨年の△8,313人より334人拡大。
- ・自然増減率は、人口千対△8.3で昨年△7.8より0.5ポイント拡大。
〔全国は△1.9 全国順位47位(2年連続)〕

6 婚姻

- ・婚姻数は、3,865組で昨年4,020組より155組の減少。
- ・婚姻率は、人口千対3.7で昨年3.8より0.1ポイントの減少。
〔全国は5.3 全国順位47位(平成12年以来、14年連続)〕

7 離婚

- ・離婚数は、1,485組で昨年1,495組より10組の減少。
- ・離婚率は、人口千対1.42で昨年1.41より0.01ポイントの増加。
〔全国は1.84 全国順位46位(昨年46位)〕